

学生も
大学も
地域も、
いっしょに育つ。

近江楽座

2015

まち・むら・くらしふれあい工舎

STUDENT FARM

「近江楽座」=学生らしさを活かして、地域に学び、育ち、貢献できる場

「近江楽座（おうみらくざ）」とは？

滋賀県立大学の“スチーデントファーム「近江楽座」—まち・むら・くらしふれあい工舎—”は、地域貢献を目的とする学生主体のプロジェクトを募集、選定して、全学的に支援する教育プログラムです。平成16年度に文部科学省「現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）」に採択され、平成18年度までの3年間の活動実績が大学発地域貢献の先進的な取り組みとして、学内外で高く評価されました。そして、翌平成19年度からは大学独自の予算を用いてプログラムを継続し、これまでに培ってきたノウハウや地域とのつながりを活かし、さらなる活動を展開しています。

教育効果を高め、大学と地域の連携を深めるための3つの目標

- 地域の課題に大学・学生が取り組み、地域の活性化に向けて共に活動する。
- 学生が地域の方々と一緒に活動することにより、学内だけでは学べないことを体験する。
- 大学と地域が共同して、よりよい地域づくり・人づくりにつながるしくみをつくる。

3つのサポートシステム

近江楽座専門委員会・学生委員会・近江楽座事務局（地域共生センター）の連携の下、3つのサポートシステムにより、全学的に活動を推進しています。

■ 活動助成システム

“スチーデントファーム「近江楽座」”として選定されたプロジェクトの事業計画に基づき、活動に必要な事業費を審査し、助成します。

■ コンサルティングシステム

教員の指導・助言に加え、行政や専門家の紹介など、学生がプロジェクトを進めていくために必要なコンサルティングを行います。

■ 地域「知」のリソースシステム

大学と地域連携に係わる情報を他大学、研究機関、行政、NPO団体などと共有化・活用するためのデータベースを構築し、活動をサポートします。

プロジェクトタイプ

平成19年度より、「地域活性化への貢献」をテーマに学生主体の地域活動を行う「Aプロジェクト」に加え、新たに、自治体や企業等から提示された課題について、学生主体のプロジェクトチームを結成し活動する「Bプロジェクト」がスタートしました。

■ Aプロジェクト

「地域活性化への貢献」をテーマとする学生主体の地域活動を募集します。

昨年度までの継続活動を対象とした①「継続プロジェクト」、新規活動を対象とした②「新規プロジェクト」、さらに新たに③「Sプロジェクト」として、これまでの実績をもとにステップアップを目指すプロジェクトで、活動資金の助成を必要としないプロジェクトの3つの区分で募集し、支援するプロジェクトを選定しています。

■ Bプロジェクト

自治体や企業、団体等から依頼のあった課題について、「近江楽座」として取り組むテーマを設定し、学生主体のプロジェクトを募集します。学生チームにはテーマに対する企画提案を求め、採択されたチームは、指導教員と地域共生センターがフォローし、依頼先と共に取組みます。

Aプロジェクト

「地域活性化への貢献」をテーマとする学生主体の地域活動プロジェクト。

継続プロジェクト

└ Sプロジェクト（平成23年度より開始）
活動資金の助成を必要とせず、これまでの実績をもとにステップアップを目指す取組

新規プロジェクト

Bプロジェクト

学生主体のチームが自治体や企業等から提示された課題に、プロポーザル方式で企画提案を行い、選定されたチームと依頼先と共に取り組むプロジェクト（平成19年度より開始）

MANAGEMENT CYCLE

step1 発起

近江楽座につながる活動の芽

- 学生主体による地域貢献活動がキーワード
- 大学での授業、フィールドワーク、研究などすべてが近江楽座につながる活動の芽

学生ならではの視点で地域の課題や魅力を見い出し、新たな実験的な試みを蓄積していくことが出来ます。



公開プレゼン

step2 計画

一年間で成果を上げるためのプランニング

- 年一回、近江楽座のプロジェクト募集と審査会
- 学生主体の活動であれば、誰でも応募可能
- 所定の過程と厳正な審査を経て為される採択

公開で行われる審査会を経験することで、学生たちのプレゼンテーション能力が養われます。また、審査を通して自分たちのプロジェクトの評価を確認することが出来ます。



交流会

step3 活動

独自の支援を活用したプロジェクト展開

- 活動資金の助成により、実践的な活動展開が可能
- 教員と事務局が連携した全学的なサポート体制
- 年度中間に活動の中間報告を行い、活動の発展を図る

活動助成やコンサルティングといった活動支援に加えて、近江楽座がこれまで培ってきたノウハウや地域とのつながりを活かすことで、更多的な成果や展開も生まれています。



中間報告会（10周年記念企画）

step4 報告

大学、地域と共に成果と課題の再認識

- 全てのチームで一年間の活動をフィードバックし成果と課題を共有し合う
- 成果の発表だけでなく、地域関係者や一般の方とともに意見交換できる場づくり

活動成果の展示会と同時に、外部講師による講評会を開催します。より多くの方々と共にまちづくりを考える場をつくることで、近江楽座の活動を広くアピールして取組の発展を図ります。



成果発表会

近江楽座を経験し、地域へのまなざしを持つことで学生もプロジェクトも次のステップへ。
そして、次へつながる新たな“種”が生まれる。

— VOICE / 先輩の声 —

他とは違う学生生活

大学の講義では何をすればいいか教えてくれるが、近江楽座では自分たちで考えて何をするか見つけていく。自分が知らないことに対して興味を持ったアンテナを広げていく感覚が楽座を通して身に付いていく。楽座に入っていたいなければこの経験はなかったし、地域の人と一緒にしたことは後々よかったです。学んだことを直接活かしたい子にはいいと思う。そして、ちょっと普通じゃない学生生活を送ったことが楽しかったなと思えるのが近江楽座だと思います。

本間浩平（株式会社本庄）

地域にはまちづくりの担い手はたくさんおり、自分たち学生はその中の一部として動いていたという感覚がある。近江楽座は学びや成長のできるきっかけの場だが、そこには周りの人たちがいて、周囲の声をどう取り入れて自分たちの想う活動に活かしていくか。それを活動の中では心がけている。そうした中、「学生たちが地域に入ることで、日常となっていた生活が非日常へと変化した」と、地域の人が言って下さった。学生は外の人だが、ある意味受け入れられてもいるということを知って欲しい。

本間浩平（株式会社本庄）

ART FORUM DIGS -近江八幡を掘り出せ! - (2009 ~ 2011)
近江楽座学生会員 (2010 ~ 2011)



学生はハレとケでいるハレ、非常日常



小島 なぎさ (NPO法人田の浦ファンクラブ事務局スタッフ)

ほたてあかりプロジェクト (2012-2013)
近江楽座学生サポートチーム (2013-2014)
パンティラ・ジ・オウ (2011-2012)

SCHEDULE 2015-2016

4月 / April

- 新入生オリエンテーション (4/8)
- 2015年度プロジェクト学内公募 (4/10~5/7)
- 2014年度活動報告会 (4/18)
- 応募説明会 (4/20)
- 合同説明会 楽座市 (4/22-23)

5月 / May

- 2015年度公開プレゼンテーション・審査会 (5/16)
- 2015年度採択プロジェクト発表 (5/22)

6月 / June

- プロジェクト活動開始
- 活動説明会 (6/1)
- 20周年記念式典・湖風夏祭 (6/6)
- 交流会“ゾロゾロ会”開催 (6/17)

7月 / July

- 「おうみらくざプロジェクトレポート」発行開始
- スキルアップ講座 (7/13-15)
- 滋賀県立大学オープンキャンパス 2015 (7/25-26)

9月 / September

- 交流会“ゾロゾロ会”開催 ※予定

10月 / October

- 2015年度 中間報告会

11月 / November

- 湖風祭 (11/14-15)
- スキルアップ講座 ※予定

3月 / March

- 活動実績報告

4月 / April

- 2015年度 活動報告会

ウェブサイトの情報が充実！



近江楽座

近江楽座事務局 開い合わせ先 | 滋賀県立大学地域共生センター TEL | 0749-28-8616 Fax | 0749-28-9473 E-mail | info@ohmirakuza.net WEB | http://ohmirakuza.net

発行月 | 2015年7月

発行 | 近江楽座事務局

制作 | 近江楽座学生委員会

PROFILE

近江楽座専門委員会

滋賀県立大学の社会貢献活動の高度化・活性化を図る、地域共生センター運営委員会の一専門委員会であり、近江楽座のプログラムにおける企画・運営、プロジェクトの公募・審査、広報や学外交流などの議案を審議し、事業全般を推進すること目的とした教員による組織です。

メンバーは各プロジェクトの指導教員だけでなく、それ以外の教員も含めた全学的な構成となっており、より広い視野で学生主体の地域貢献活動をサポートしています。

近江楽座事務局

近江楽座専門委員会の実務を担い、プロジェクトの募集や活動助成、予算の執行管理、活動成果まとめ、報告会の企画・実施等を行うとともに、チームの活動に対する指導や助言を行っています。また、取材や視察、協力要請といった外部からの問い合わせ窓口や活動紹介印刷物の発行やホームページの運営を行い、広報・発信面でのサポートを行っています。



PROJECT CATALOG 2015

DATE

- チーム名(参加人数)
- プロジェクトタイプ(発足年度)
- 主な活動場所
- 代表者名(所属)
- 指導教員(所属)
- 関連団体
- WEB

*2015年7月時点

活動テーマ別カラー

- 環境
- 子ども・教育・福祉・健康
- 防災・復興支援
- 生活文化・伝統・調査
- まちづくり・ものづくり

近江楽座 学生委員会

近江楽座をさらに推進していくことを目的に、プロジェクトチームの代表経験者を中心となり、2006年度に結成された組織です。チーム間の交流・連携を通して、交流会の開催や活動紹介冊子の作成など、学生ならではの視点で近江楽座をサポートしています。学生たちは学部や学科のプロジェクトの枠を超えて活動の輪を広げ、地域活性化に貢献するためのネットワークを形成していくことを目標としています。

活動地域 MAP

滋賀県外(宮城県)と国外(フィリピン)の活動地域も示されています。

01 とよさと快蔵プロジェクト

空き古民家活用で彦根町のまちづくり

とよさと快蔵プロジェクト(48名)
継続(2004年~)
大津市・守山市、米原市
彦根商工会(環境科学部)
迫田正美(環境科学部)
NPO法人とよさとまちづくり委員会
<http://toyosato.wix.com/kaizou>

スチューデント・キュレイター(15名)
継続(2012年~)
彦根市立学校・内
彦根商工会(人間文化学部)
市川秀之・東幸代
武田俊輔(人間文化学部)
白井莊史(歴史民俗博物館)
<http://d.hatena.ne.jp/kaibuto712/>

03 地域博物館プロジェクト

文化財を救え！我ら学生学芸員！

とよさと快蔵プロジェクト(48名)
継続(2004年~)
大津市・守山市、米原市
彦根商工会(環境科学部)
迫田正美(環境科学部)
NPO法人とよさとまちづくり委員会
<http://toyosato.wix.com/kaizou>

スチューデント・キュレイター(15名)
継続(2012年~)
彦根市立学校・内
彦根商工会(人間文化学部)
市川秀之・東幸代
武田俊輔(人間文化学部)
白井莊史(歴史民俗博物館)
<http://d.hatena.ne.jp/kaibuto712/>

06 内湖における侵略的外来種駆除

守ろう！琵琶湖の在来魚

とよさと快蔵プロジェクト(48名)
継続(2004年~)
大津市・守山市、米原市
彦根商工会(環境科学部)
迫田正美(環境科学部)
NPO法人とよさとまちづくり委員会
<http://toyosato.wix.com/kaizou>

滋賀県大 BASSER'S(11名)
継続(2012年~)
彦根市内、大津市、その他
北野大輔(環境科学部)
浦部美佐子(環境科学部)
全国フラッカーズ防除市民ネットワーク
基盤博物館
<http://blgk.goo.ne.jp/fisherman48>

09 人と環境を救う雨水タンク

住まいのそばに。いつも小さな琵琶湖。

とよさと快蔵プロジェクト(48名)
継続(2004年~)
大津市・守山市、米原市
彦根商工会(環境科学部)
迫田正美(環境科学部)
NPO法人とよさとまちづくり委員会
<http://toyosato.wix.com/kaizou>

農業者バースターズ(16名)
継続(2005年~)
芦屋市内、大津市、その他
山花宏志(工学研究科)
徳満勝(工学部)
陶器窯へ、永井拓生(環境科学部)
<http://b-labt.com/ttpp/>

12 たけとも (竹の会所・友の会)

竹で地域と繋がる

たけとも (竹の会所・友の会)(40名)
継続(2012年~)
芦屋市内、大津市、その他
大野宏(環境科学部)
馬渕好行(環境科学部)
迫田正美、松岡拓斗(環境科学部)
エコハーベスト五貫
http://d.hatena.ne.jp/tp_tp/

学生が地域の魅力発信

彦根市と接続する多賀町で、取材や地域のイベントに参加することを通して地域の魅力を知り、発信しています。情報誌の作成や、商工会との地域発信の取り組み「竹の会所」プロジェクトです。そして竹の会所の今後を支えていく友の会、それがたのもです。祭りや補修WSを通じて地域と交わっています。現在では滋賀県湖南市で、竹林保全のためのBamboo Houseプロジェクトも行っています。

15 Taga-Town-Project

竹で地域と繋がる

Taga-Town-Project(15名)
継続(2004年~)
彦根市内、大津市、その他
大野宏(環境科学部)
馬渕好行(環境科学部)
ヒメネス・J.R.、芦屋道義(環境科学部)
タクロバン市役場
<http://philippineshokousen.blogspot.com>

学生が地域の魅力発信

彦根市と接続する多賀町で、取材や地域のイベントに参加することを通して地域の魅力を知り、発信しています。情報誌の作成や、商工会との地域発信の取り組み「竹の会所」プロジェクトです。そして竹の会所の今後を支えていく友の会、それがたのもです。祭りや補修WSを通じて地域と交わっています。現在では滋賀県湖南市で、竹林保全のためのBamboo Houseプロジェクトも行っています。

18 タクロバン復興支援プロジェクト

共につくる集まる場！

タクロバン復興支援プロジェクト(15名)
新規(2015年~)
フィリピン レイテ州 タクロバン
タクロバン市役場
ヒメネス・J.R.、芦屋道義(環境科学部)
タクロバン市役場
<http://philippineshokousen.blogspot.com>

現在再編成されている海沿いのスマルのコミュニティ形成のリサーチ、仮設住居エリアのコミュニケーションのリサーチをし、仮設コミュニティセンターを設計する。リサーチしたものや設計したものをまとめて現地の方と検討会を行っています。現地では竹林保全のためのBamboo Houseプロジェクトも行っています。

02 あかりんちゅ

エコでスローな夜を

あかりんちゅ(24名)
継続(2009年~)、5プロジェクト
学内・地域各地
社説貴子(人間文化学部)
平山奈美子(環境科学部)
<http://akarinchu.jimdo.jp/>

未来看護塾

地域に根ざした活動みんなが健

未来看護塾(143名)
継続(2004年~)
学内・地域各地
水上優花(人間看護学部)
伊丹君和・仲上恵子(人間看護学部)
鈴木亜実(環境科学部)
<http://miraikanro.hatenadiary.jp/>

04 未来看護塾

エコでスローな夜を

未来看護塾(143名)
継続(2004年~)
学内・地域各地
水上優花(人間看護学部)
伊丹君和・仲上恵子(人間看護学部)
鈴木亜実(環境科学部)
<http://miraikanro.hatenadiary.jp/>

07 フラワーエネルギー「なの・わり」

植物でエコな活動しませんか？

フラワーエネルギー「なの・わり」(13名)
継続(2005年~)
彦根市内
岩本千昌(人間文化学部)
印南由美(人間文化学部)
<http://nanowari.hatenadiary.jp/>

09 信・楽・人-shigaraki field gallery project

植物でエコな活動しませんか？

信・楽・人-shigaraki field gallery project(7名)
継続(2007年~)
甲賀市・守山市
鈴木千昌(人間文化学部)
中道千尋(人間文化学部)
印南由美(人間文化学部)
<http://sigaraki.pr.exblog.jp>

13 おとくらプロジェクト

高宮に新しい風を吹かせよう！

おとくらプロジェクト(21名)
継続(2010年~)
宿駅 席・楽庵(高宮寺)
彦根市内・同門町
山本千昌(人間文化学部)
印南由美(人間文化学部)
<http://otokura.jimdo.com/>

16 かみおかべ古民家活用計画-SLEEPING BEAUTY-

地域よし、学生よし、古民家よし

かみおかべ古民家活用計画SB(25名)
継続(2012年~)
犬上郡豊郷町・彦根市八坂町
神野志高(環境科学部)
増田聰昭(環境科学部)
林幸司(環境科学部)
<http://kamio-kabe-project.blog.shinobi.jp>

19 とよさらだプロジェクト

耕作放棄地での野菜作り

とよさらだ(14名)
継続(2009年~)
彦根市内
上野豊(人間看護学部)
岩本千昌(人間文化学部)
増田聰昭(環境科学部)
豊郷地区役場
<http://tgmp.blog81.fc2.com/>

10 信・楽・人-shigaraki field gallery project

植物でエコな活動しませんか？

信・楽・人-shigaraki field gallery project(7名)
継続(2005年~)
彦根市内
岩本千昌(人間文化学部)
印南由美(人間文化学部)
<http://sigaraki.pr.exblog.jp>

17 たのうらまちづくりプロジェクト

茅葺き民家の再生

由の浦ファンクラブ学生サポートチーム(3名)
継続(2013年~)
東近江市政所町
苗谷リサ(工学部)
上田洋平(地域共生センター)
東近江市役所
<http://mandorocochallenge.wix.com/challenger>

20 八坂町プロジェクト

復興まちづくりから継続的な交流活動

八坂町プロジェクト(28名)
新規(2015年~)
彦根市八坂町
上田真優(環境科学部)
上田平(環境科学部)
井手拓生(環境科学部)
八坂町自治会会報
<http://hassakap.blogspot.jp>

05 政所茶レン茶ー

お茶づくりを通じて地域活性化を図る

政所茶レン茶ー(10名)
継続(2013年~)
東近江市政所町
苗谷リサ(工学部)
上田洋平(地域共生センター)
東近江市役所
<http://mandorocochallenge.wix.com/challenger>

08 障がい児・者・自立支援・共生社会プロジェクト

「無理なく・楽しく」がモットー！

ボランティアサークルHarmony(28名)
継続(2004年~)
学内など
鈴木方瑞(人間文化学部)
竹下秀子・杉浦由香里(人間文化学部)
NPO法人障害者の自立と共生を考えるメロディー
<http://harmony2014.cocolog-nifty.com/blog/>

11 木興プロジェクト

ものづくりによる復興支援

木興プロジェクト(15名)
継続(2011年~)
宮城県南三陸町歌津地区の浦
野路猛(環境科学部)
竹下秀子・杉浦由香里(人間文化学部)
NPO法人障害者の自立と共生を考えるメロディー
<http://oori-ruka.zarblogger.jp/>

14 男鬼楽座

茅葺き民家の再生

男鬼楽座(27名)
継続(2004年~)
宮城県南三陸町歌津地区の浦
岩間歩(人間文化学部)
野路猛(環境科学部)
浜崎一志・石川慎治(人間文化学部)
湖北古民家再生ネットワーク
<http://stproject-tanoura.jimdo.com/>

12 たのうらまちづくりプロジェクト

茅葺き民家の再生

由の浦ファンクラブ学生サポートチーム(3名)
継続(2013年~)
東近江市政所町
苗谷リサ(工学部)
上田洋平(地域共生センター)
東近江市役所
<http://mandorocochallenge.wix.com/challenger>

15 第回国際理解教室

改修工事開始

第回国際理解教室(1名)
新規(2015年~)
彦根市
水谷勝也(環境科学部)
近藤理子(環境科学部)
改修工事開始

16 家主との交換

留学生による国際理解会議

留学生による国際理解会議(3名)
継続(2014年~)
彦根市
水谷勝也(環境科学部)
近藤理子(環境科学部)
改修工事開始

17 たのうらまちづくりプロジェクト

茅葺き民家の再生

由の浦ファンクラブ学生サポートチーム(3名)
継続(2013年~)
宮城県南三陸町歌津地区の浦
野路猛(環境科学部)
竹下秀子・杉浦由香里(人間文化学部)
NPO法人由の浦ファンクラブ
<http://stproject-tanoura.jimdo.com/>

20 八坂町プロジェクト

空き家で創る国際コミュニティ

八坂町プロジェクト(28名)
新規(2015年~)
彦根市八坂町
上田真優(環境科学部)
上田平(環境科学部)
井手拓生(環境科学部)
八坂町自治会会報
<http://hassakap.blogspot.jp>

18 タクロバン復興支援プロジェクト

留学生による国際理解会議

留学生による国際理解会議(3名)
継続(2014年~)
彦根市
水谷勝也(環境科学部)
近藤理子(環境科学部)
改修工事開始